

# 海軍公報

第二千六百四十九號

海軍大臣官房

昭和十年十二月二十七日(金)

## ○通牒

官房第五二九八號ノ二

昭和十年十二月十七日官房第五二九八號中左ノ通改正  
セラレ

昭和十年十二月二十七日

海軍省副官

別表中海軍砲術學校、海軍水雷學校、海軍通信學校及  
海軍航海學校ノ部ヲ別紙ノ如ク改ム

(別紙一葉添)

軍務二第二五七號

昭和十年十二月二十六日

海軍省軍務局長

吳鎮守府 參謀長殿  
第一、第二艦隊

外國船内地不開港場寄港ノ件通牒

外國船内地不開港場寄港出願ニ對シ今般左舵ノ通免狀

交付ノ旨通牒有之候

記

第一六六號

免狀

一 船名	クレスィダ (CRESSIDA)
一 國籍	英國
一 種類	帆船
一 船主氏名及國籍	英國人 テイ、エム、ミルン
一 船長氏名及國籍	同上
一 噸數	三噸半
一 網具ノ裝置	帆二組同附屬網
一 橋ノ數	一本
一 寄港ノ目的	娛樂
一 航路	大阪灣ヨリ瀬戸内海ヲ經テ大分縣ニ至ル各沿岸
一 寄港地名	大阪府

海軍公報 第二千六百四十九號 昭和十年十二月二十七日

一三〇九

佐野、貝塚、岸和田、堺

兵庫縣

尼ヶ崎、西ノ宮、芦屋、深江、青木、住吉、須磨、鹽屋、垂水、舞子、明石、高砂、飾磨、室津、坂越、志筑、假屋、岩屋、那家、家島、坊勢島、西ノ島

岡山縣

日生、片上、鹿久居島、大多府島、牛窓、犬島、福島、岡山、宇野、日比、下津井、長島、長尾、黒崎、眞鍋島、北木島、白石島、笠岡

香川縣

志度、小豆島、高松、坂出、多度津、粟島

愛媛縣

新居濱、大島、三津濱

廣島縣

福山、鞆、百島、松永、宮島

山口縣

屋代島、室津、上ノ關、室積、三田尻、中ノ關

大分縣

姫島、守江、別府

但シ軍港要港規則又ハ要塞地帯法ニ依リ禁止又ハ制

限セラレタル地域ヲ除ク

右不開港場ニ寄港スルコトヲ特許ス

本免狀有効期間ハ昭和十一年一月一日ヨリ昭和十一年十二月三十一日迄トス但シ必要ノ節ハ同期間内ト雖共ノ寄港ヲ差止ムルコトアルヘシ

昭和十年十二月二十六日

遞信大臣

(裏面)

航行心得

- 一 本船ハ帝國法令條約ヲ遵守スルハ勿論表面記載ノ各港ニ於テ警察規則及各種港則ヲ遵守スヘシ
- 二 本免狀ハ何時タリトモ當該官吏ノ求メニ應シ其ノ檢査ヲ受クヘシ
- 三 本船ハ本免狀記載ノ目的外ニ使用スヘカラス殊ニ表面記載ノ各港間ニ於テ貨物旅客ノ運搬ヲ爲スヘカラス
- 四 每航行ニ於ケル巡航日時ヲ豫定シ就航前本船所有者ノ住所ヲ管轄スル地方長官ニ届出ツヘシ巡航日時ヲ著シク變更シタルトキ亦同シ
- 五 每航行ニ於ケル就航前本船々員及船員以外ノ乗船者ノ氏名、國籍、住所及職業ヲ前項ノ地方長官ニ

<p>一〇、本航行心得ニ違背スルトキハ直ニ特許ヲ取消スヘ          カラス但シ徳山港域ハ此ノ限ニ在ラス</p> <p>九、山口縣海面中膨良島南端、端島西端、保高島北端、小柱島、續島、特半島(以上東端)ヲ連ヌル線内、赤崎、大津島南端、洲島東端、仙島洲鼻ヲ連ヌル線及其ノ延長内並島田川、笠戸島火振崎、岩島南端、蛇島西端ヲ連ヌル線及其ノ延長内ニ立入ルヘ</p> <p>八、廣島縣及愛媛縣海面中三原西端、因ノ島、弓削島(以上東端)、伯方島、大三島、大崎上島、三角島、豊島、尾久比島、上黒島、小館場島、横島(以上南端)、大黒神島、小黒神島、小那沙美島、津久根島(以上西端)及五日市ヲ連ヌル線内ニ立入ルヘカラス</p> <p>七、瀬戸内海ノ航行ニ付テハ大阪府佐野ト兵庫縣洲本、兵庫縣佛崎ト徳島縣栗田、愛媛縣長濱ト大分縣鶴崎、山口縣埴生ト福岡縣苅田ヲ結フ線外ヲ航行スヘカラス</p> <p>六、本免狀ニ記載セル船長ヲ變更セムトスルトキ又ハ船長以外ノ者ヲシテ其ノ職ヲ執ラシメムトスルトキハ豫メ第四項ノ地方長官ニ届出ツヘシ</p> <p>五、特許期間満了ノトキ又ハ特許ヲ取消サレタルトキハ直ニ第四項ノ地方長官ヲ通シ本免狀ヲ返納スヘシ</p> <p>四、本船ハ出帆前地方廳ノ檢閲ヲ受クベシ又陸海軍ニ於テ必要ト認ムルトキハ隨時檢閲スルコトアルヘシ</p>	<p>〇 辭令</p> <p>遞信技師 重光 蔭</p> <p>海軍省並ニ軍令部ニ於ケル囑託ノ報酬トシテ金百參拾五圓ヲ贈與ス</p> <p>百參拾五圓 遞信書記官 西邨 知一</p> <p>八拾圓 同 川面 隆三</p> <p>四拾五圓 遞信局書記 足利 秀夫</p> <p>四拾五圓 遞信屬 鈴木 慶三</p> <p>百圓 鐵道省事務官 山口 外二</p> <p>拾圓 同 三輪 眞吉</p> <p>五拾五圓 鐵道技師 馬場 楢吉</p> <p>海軍省事務囑託ノ報酬トシテ金(各頭書ノ通)ヲ贈</p>
--	---

海軍公報 第二千六百四十九號 昭和十年十二月二十七日

與ス  
 (各) 九拾五圓 逓信省事務官 野村 義男  
 四拾五圓 逓信局 直家 直三郎  
 軍令部事務囑託ノ報酬トシテ金(各頭書ノ通)ヲ贈  
 與ス

特許局事務官 中村 幸八  
 海軍ニ於ケル特許關係法規ニ關スル事務囑託ノ報酬  
 トシテ金拾五圓ヲ贈與ス

東京帝國大學教授 和田 小六  
 海軍航空本部ニ於ケル囑託ノ報酬トシテ金百圓ヲ贈  
 與ス

海軍主計中將 加藤 亮一  
 海軍經理學校ニ於ケル囑託ノ報酬トシテ金貳百圓ヲ  
 贈與ス

東京帝國大學教授 富 塚 清  
 海軍航空廠ニ於ケル囑託ノ報酬トシテ金參百圓ヲ贈  
 與ス

同 大島 義清  
 海軍燃料廠ニ於ケル囑託ノ報酬トシテ金拾五圓ヲ贈  
 與ス(以上皆海軍省)  
 海軍機關大佐 後藤 孫一

廣海軍工廠見習職工教務囑託ヲ解ク  
 海軍主計事務大尉 早川 二平  
 海軍軍事普及事務ヲ囑託シ報酬月額六拾五圓ヲ給ス  
 小野 龍馬  
 吳海軍病院ニ於ケル齒科治療ヲ囑託ス  
 但シ報酬年額千貳拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇ト  
 ス(以上皆同)

○雜款

○郵便物閉塞交換開始  
 特務艦襟裳今次北米方面行動中同艦ト横濱郵便局間ニ  
 軍艦郵便ノ取扱ヲ行フ  
 (海軍省副官)

○特務艦襟裳行動豫定

地名	着	發
吳山	十一月七日	十一月六日
德須賀	十一月十一日	八日
横須賀	二月十日	十四日
羅府	二月二十五日	二十四日
ホノルル	二月二十五日	二十八日
吳	三月二十日	



○特務艦洲崎行動豫定

地名	着	發
横須賀	廿年一月廿四日	廿年一月廿七日
タラカン	三十日	二月一日
イロイロ	二月六日	八日
馬公	十二日	十四日
佐世保	十八日	
横須賀		

○郵便物發送先

特務艦野島宛	到達見込ノモノハ	佐世保
廿年一月九日迄	同	西戸崎
同 十一日迄	同	横須賀
同 十八日迄	同	吳
同 二十三日迄	同	佐世保
其ノ後ハ		

○電話架設

軍令部課長 海軍大佐 澤田虎夫宅（大森區久ヶ原町八五六）  
池上 六（七）番

○電話番号變更（十二万四口）

海軍航空本部長 海軍中將 山本五十六宅（赤坂區青山南町六ノ八一）  
青山 二七五五番

○事務所撤去

伊號第七十一潜水艦艇裝員事務所ヲ神戸海軍監督官事務所内ニ設置中ノ處本月二十四日撤去セリ



【江田内】

平戸  
吾妻、多摩  
夕霧、初雪、響

伊五二  
初雁、千鳥、真鶴、友鶴

【佐世保】

(春雨)、(鷓)  
霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城、  
磐手、▷榛名、▷川内、長良、▷阿武隈、  
▷迅鯨、妙高、▷加賀、▷北上、能登呂、  
▷常磐、八重山  
梨、竹、榎、桃、柳、榿、檜、菱、蓼、蓼、蓬、

▷菊月、三日月、夕月、望月、▷朝風、夕風、

▷子日、初春、▷陸月、如月、卯月、彌生、

▷疾風、追風、▷長月、文月、水無月、皀月、

▷呂二五、▷呂二九、▷呂三〇、▷呂三一、

▷呂三二、▷呂六〇、▷呂六一、▷呂六二、

▷呂六六、▷呂六五、▷呂六七、▷呂六一、

▷伊六二、▷伊六四、▷伊六〇、▷伊五九、

▷伊六三、▷伊六五、▷伊六六、▷伊六七

敷島、早鞆、野島  
(白露)

【長崎】  
羽黒、尾柄、  
初霜、若葉

【馬公】  
▷羽風、太刀風、帆風、秋風、▷芙蓉、朝顔

【鎮海】  
▷檜、梯、葦

【旅順】  
▷葵、菊、萩  
球磨

【青島】  
▷若竹、早苗、吳竹

【上海】  
▷出雲  
栗

【南京】  
梅

【燕湖】  
運

【九江】  
熱海

【漢口】  
▷安宅、壁田  
浦風

【長沙】  
鳥羽

【宜昌】  
勢多

【重慶】  
二見

【馬尼拉】  
刈萱

【廣東】  
鑿城

【作業地】  
勝力、駒橋

【航海中】  
鶴見 (七日「ホノルル」發—佐世保へ)  
隠戸 (十日吳發—羅府へ)  
佐多 (十六日羅府發—「ホノルル」へ)  
比良 (二十三日漢口發—上海へ)  
保津 (二十四日上海發—九江へ)  
夕張 (二十四日汕頭發—厦門へ)

(別紙一葉、部内限一頁)

海軍砲術學校	海軍水雷學校	海軍通信學校	海軍航海學校
高等科學生		航海學生	運用學生
昭和十一年 三月中旬		同	同
右		同	右
<p>一、維問 初級將校トシテ心得 ベキ賞務上ノ事項</p> <p>二、普通學 數學 英(獨)(佛)文和譯 (辭書ヲ用フ) (ルコトヲ得)</p>			
<p>一、昭和五年十二月一日 ヨリ昭和八年十一月 十五日迄ノ間ニ於テ 海軍中尉ニ任ゼラレ タル者</p> <p>二、選拔ノ際學生タラザ ル者</p> <p>三、同時ニ海軍大學校中 種學生候補者トシテ 選拔セザル者</p>			
<p>一、獨又ハ佛文和譯ノ受 驗希望者ニ在リテハ 候補名簿中擧外ニ其 ノ旨明記スベシ</p> <p>二、一人ニシテ同時ニ二 科以上志望スル場 合ニハ候補名簿ハ第 一志望ノ一科日ニ付 調製シ第三、第三志 望ハ同名簿志望特科 欄ニ記註スルモノト ス</p>			
海軍大尉又ハ少佐			

(昭和十年十二月二十七日公報別紙)

0839



# 海軍公報

第二千六百五十號

昭和十年十二月二十八日(土)

## 海軍大臣官房

### ○ 辭令

海軍特務中尉 古川 久吉

舞鶴要港部軍需部ニ於ケル兵器修理關係事務囑託ヲ解ク(其前海軍省)

海軍大佐 有馬 成市

造兵史編纂事務囑託ヲ解ク

資源局事務官 松井 春生

海軍大學校ニ於ケル政治行政教授囑託ヲ解ク(其前同)

### ○ 雜款

○司令水雷艇變更

第二十一水雷隊司令ハ昨二十七日司令水雷艇ヲ初雁ヨリ千鳥ニ變更セリ

後備役海軍軍醫大尉正七位勳五等吉田秀助本月二十二日死去、同二十五日山形市七日町二七五自宅ニ於テ佛式ニ依リ葬儀執行セリ

### ○ 訂正

昨二十七日日本欄電話架設中「池上 六五七番」ヲ「池上 六四七」ニ訂正ス

海軍公報 第二千六百五十號 昭和十年十二月二十八日

一三一七

○ 艦船所在

▲印ハ一ハホケ  
指定ヲ要セズ

○十二月二十八日午前十時調

【横須賀】

對馬、金剛、陸奥、八雲、五十鈴、鳥海、高雄、摩耶、神威、山口城、鳳翔、愛宕、那珂、本曾、比叡、嚴島、春日

沖風、矢風、峯風、朧、夕暮、松風、朝風、春風、旗風、雷、天霧、朝霧、富士、尻矢、青島、膠州、鳴戸、知床

(鈴谷)、(劍埼)

【長浦】

曉、漣、沙風、烏風、夕風、濛風、潮、曙、狹霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、呂五七、呂五九、伊二、伊一、伊三、伊五、伊四、伊三三、伊二四

伊六、掃五、掃三、掃一、掃二、掃四

【石川島】

(鴨)

【横濱】

電

【浦賀】

有明

【館山】

(時雨)、(五月雨)

【大湊】

澤風、野風、沼風、神風

【吳】

矢矧、韓崎、日向、淺間、古鷹、最上、大泊

三隈、淀、大鯨、伊勢、長門、扶桑、神通、龍驤、那智、青葉、衣笠、鬼怒、天龍、大井、長鯨、白鷹

夕顔、藤、薄、葛、白雪、浦波、白雲、蕪雲、叢雲

呂一七、呂一八、呂一九、呂五一、呂五三、呂二七、呂二六、呂二八、呂六八、呂六三、呂六四、伊二一、伊二二、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五八、伊五六、伊六八、伊六九、伊七〇、伊五一、伊六、呂三三、伊七一

掃七、掃八、掃九、掃一〇、掃一六、掃一五、掃一四、掃一三

石解、攝津、朝日、室戸、間宮、榛裳

(蒼龍)、(伊七)

加古

綾波、敷波

洲崎

村雨、(掃一七)、(鶴)

磯波

(伊七二)、(伊七三)、(呂三四)

東雲

(沖島)

吹雪

(掃一八)

海軍公報 第二千六百五十號 昭和十年十二月二十八日

一三二九

【江田内】

平戸  
吾妻▲、多摩  
夕霧▲、初雪▲、響▲  
伊五二

千鳥、初雁、翼鶴、友鶴

【佐世保】

(春雨)、(鴻)  
霧島、宇治、龍田、名取、由良、赤城▲  
磐手、▽榛名、▽川内、長良、▽阿武隈、  
▽迅鯨、妙高、▽加賀、▽北上、能登呂、  
▽常磐、八重山

梨、竹、榎、桃、柳、櫻、檜、菱、蓼、藜、蓬、  
▽菊月、三日月、夕月、望月、▽朝風、夕風、  
▽子日、初春、▽陸月、如月、卯月、彌生、  
▽疾風、追風、▽長月、文月、水無月、皐月、  
呂二五、 呂二九、 呂三〇、 呂三一、  
呂三二、 呂六〇、 呂六一、 呂六二、  
呂六六、 呂六五、 呂六七、 呂六一、  
伊六二、 伊六四、 伊六〇、 伊五九、  
伊六三、 伊六五、 伊六六、 伊六七、  
敷島▲、早鞆、野島

【長崎】

羽黒▲、尾柄▲  
初霜、若葉

【馬公】▽羽風、太刀風、帆風、秋風、▽芙蓉、朝顔  
【鎮海】▽楡、柿、葎

【旅順】▽葵、菊、萩  
【青島】球磨  
▽若竹、早苗、吳竹

【上海】▽出雲  
栗▲

【南京】梅

【燕湖】遼

【九江】熱海  
漢口▽安宅、壘田

【長沙】浦風  
鳥羽

【宜昌】勢多

【重慶】二見

【馬尾】劉萱

【廣東】嵯峨  
【作業地】勝力、駒橋

【航海中】

鶴見 (七日)ホノルル發—佐世保(へ)  
隠戸 (十日)吳發—羅府(へ)  
佐多 (十六日)羅府發—ホノルル(へ)  
比良 (二十三日)漢口發—上海(へ)  
保津 (二十四日)上海發—九江(へ)  
夕張 (二十四日)汕頭發—廈門(へ)

(部内限一頁)